

空調配管用支持金具

PAT.P

イチオシ!

# SCキープハンガー ドレンアップ配管用 支持金具 KEDU48S

φ46用

&

φ37用

φ31用

対応スペーサー付き

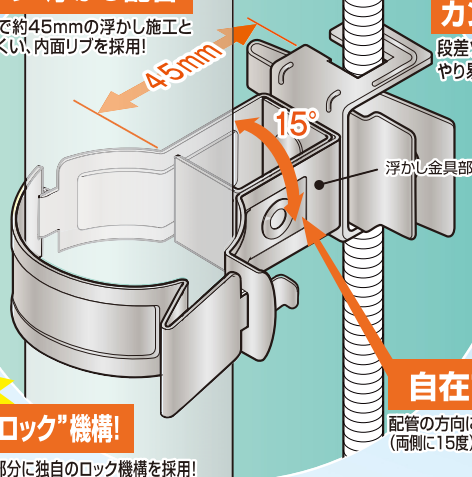
3種類の断熱ドレンホースに対応!!(スペーサー使用時)

機器の最終レベル調整(軽天部)も金具内での断熱ドレンホースがスライド可能(φ37用、φ31用)

特長1

作業ラクラク!浮かし配管

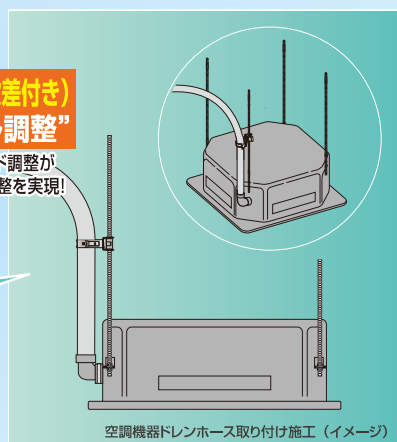
全ネジから配管まで約45mmの浮かし施工と配管をキス付けにくい、内面リブを採用!



特長2

大きなツマミを採用(段差付き)  
カンタン!“レベル調整”

段差ツマミは配管後のスライド調整がやり易い“空間”を設け自在調整を実現!



空調機器ドレンホース取り付け施工 (イメージ)

特長4

“ワンタッチロック”機構!

配管施工はバンド部分に独自のロック機構を採用!

特長3

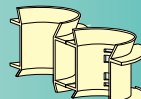
自在フリフリ!

配管の方向により左右の首フリ(両側に15度)が可能!安心の鋼製!

付属品



φ31用スペーサー



φ37用スペーサー

φ46使用

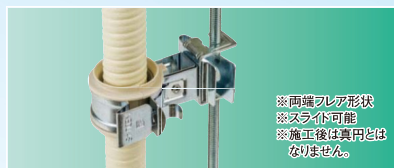


φ37使用(スペーサー付き)



※両端フレア形状  
※スライド可能

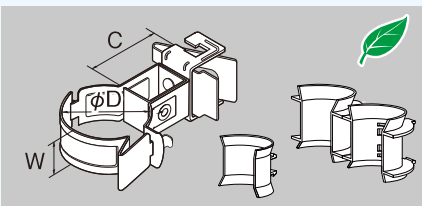
φ31使用(スペーサー付き)



※両端フレア形状  
※スライド可能  
※施工後は真用とはなりません。

KEDU48S SCキープハンガードレンアップ配管用支持金具スペーサー付き(φ37用、φ31用)

PAT.P

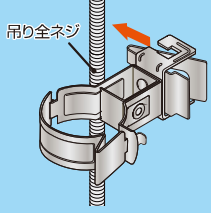


- 本製品はドレンアップ配管用支持金具です。
- 本製品はW3/8ネジに取り付ける支持金具です。
- 本体は鋼製(三価クロメート処理)となります。
- スペーサーはポリプロピレン製となります。
- ⚠ 衝撃荷重が掛からないようにしてください。
- ⚠ ホースの施工については、ご使用メーカーのカタログをご参照ください。
- 入数の( )は小袋単位数で、本体+スペーサーでの最小出荷単位となります。

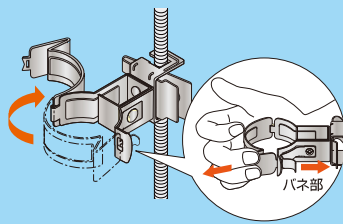
型番	使用管径	サイズ			入数	納期確認
		φD	W	C		
KEDU48S (φ37用、φ31用スペーサー付き)	φ46	48	25	45	100(10)	
	φ37	39				
	φ31	34				

φ46使用施工の場合)  
断熱ドレンホース  
配管金具取付手順

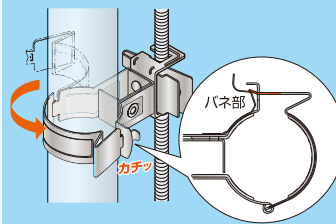
①吊り全ネジに本体部コの字金具を取り付けます。



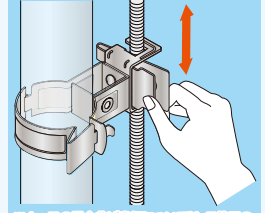
②バンド部のワンタッチロック(バネ部のツマミを大きく開き)を外します。



③断熱ドレンホースを入れ、バンド部を開口部に挿入し押し込んで(カチッと音がするまで)ください。



④段差ツマミでレベルの調整をして取り付け完了です。



※ホースの最小曲げ半径については、ご使用のメーカーのカタログをご参照してください。

スペーサー取付手順

図-1 断熱ドレンホースφ31施工の場合

①φ37用スペーサー(色:アイボリー)の2箇所の開口部にφ31用スペーサー(色:グレー)のソケット部を差し込んでください。

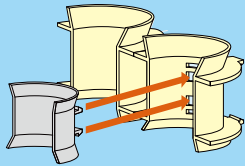
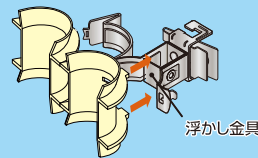


図-2 断熱ドレンホースφ37(φ31)施工の場合

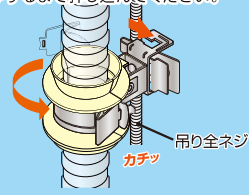
②φ37用スペーサーを金具本体の浮かし金具部にはめ込んでください。(浮かし金具に爪部を片側ずつ、はめ込んでください。)



\*φ31用の施工は図-1を実施後、同上の施工をしてください。

図-3 断熱ドレンホースφ37(φ31)施工完了

③金具本体部にスペーサーを装着後、吊り全ネジに本体部コの字金具を取り付け、断熱ドレンホースを入れバンド部を開口部に挿入し、カチッと音がするまで押し込んでください。



φ37用 施工例

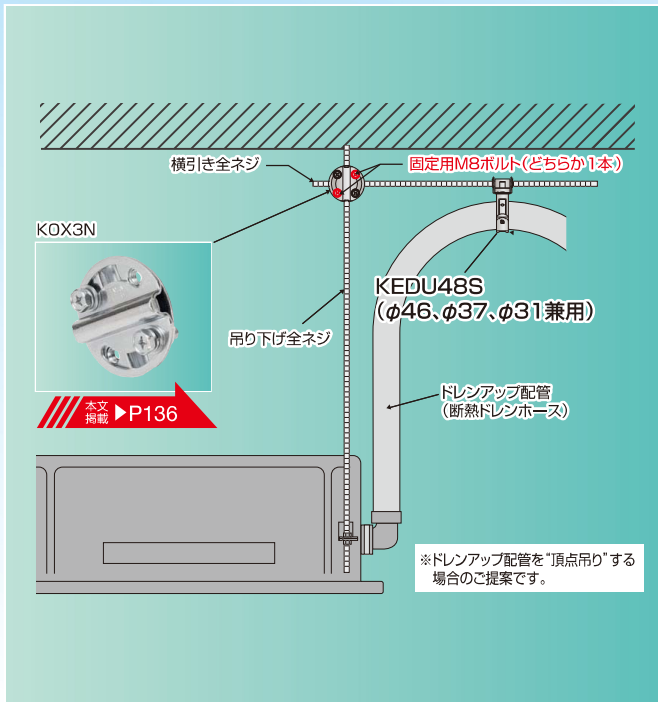


# 提案 ドレンアップ配管吊下げシステム

## KOX3N + KEDU48S スペーサー付き(φ37、φ31用)

吊り下げ金具 (交差金具)

(ドレンアップ用金具)

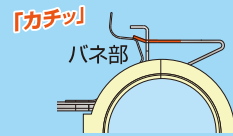
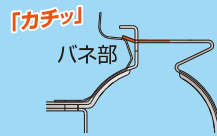


### ドレンアップ配管吊下げシステム 施工手順

①吊り下げ全ネジ(機器吊用全ネジ)に横引き全ネジを、キープ金具 KOX3N で固定します。  
(KOX3N には固定用ボルトは製品として2本取り付けられておりますがガッチリ固定のため、左図で示された赤色部分のうちどちらか一箇所、M8 (×25以上) のボルトを取り付けてください。)  
※横引き全ネジ及びガッチリ固定用の M8ボルトは付属されていません。

②横引き全ネジにドレンアップ配管用金具 KEDU48S を取り付けます。  
(φ37、φ31 にはスペーサー使用。)  
※揚程高さをご使用の機器メーカーの仕様をご参照ください。

③ドレンアップ配管を入れて、バンドを閉めて施工完了。



※スペーサー使用時

型番	適合全ネジ	入数	納期確認
KOX3N	W3/8	80(20)	
KEDU48S(φ37用、φ31用スペーサー付き)		100(10)	